

日本臨床検査自動化学会科学技術委員会
平成 27 年度第 2 回委員会議事録

1. 日時：平成 27 年 10 月 8 日（木）15:30～16:40
2. 場所：パシフィコ横浜会議センター（横浜市）
（日本臨床検査自動化学会第 47 回大会会場）
3. 出席者（敬称略）：池田、大久保、白井、芦原、三村、山館、片岡、神山、松本、
篠原、松原、外園、藤本、浅田、高崎、柏木、田中、高笠、谷本、石井、御子柴、
田代、（村野）、桑、大澤、細萱、澤部
欠席者（敬称略）：村本、山本、河口
4. 配布資料
資料 1：平成 27 年度第 2 回科学技術委員会開催通知
資料 2：第 16 回科学技術セミナープログラム
資料 3：平成 27 年度第 1 回科学技術委員会議事録（案）
資料 4：科学技術委員会マニュアル第 15 集企画（Ver. 4）
資料 5：平成 27 年度第 2 回科学技術委員会（横浜）資料
資料 6：IHE 臨床検査部門活動報告
資料 7：平成 27 年度科学技術委員会委員名簿

5. 議事

議事に先立ち今年度の委員について報告があり、新規委員となった藤本委員、浅田委員、高崎委員、田代委員（村野委員と交替）より挨拶があった。

1) 報告事項

(1) 第 16 回科学技術セミナー開催について

第 16 回科学技術委員会技術セミナーがマニュアル第 14 集（免疫化学検査の異常データの解釈と対応の仕方）を基に、同日 18 時より実施されることが報告された。なお、かなり早い時期に定員の 150 名に達したこと、演者の都合により 2 番目と 3 番目の講演順が入れ替わることが併せて報告された。

2) 審議事項

(1) 平成 27 年度第 1 回委員会議事録の承認

本年 4 月の春季セミナー（弘前）時に実施された、第 1 回委員会の議事録案が承認された。

(2) 科学技術委員会マニュアル（第 15 集）の発刊について

次回マニュアル案について、編集幹事の久保副委員長より資料 4 に基づいて説明があった。

従来より分析機器についてまとめたものが少ないため、記録として、また若い技師向

けの教育用資料としても残したい、との思いから企画した。あらかじめ機器メーカー各社から資料をいただき、8月30日に関係者による事前会議を実施して検討したものが本日の企画案資料である。テーマは「汎用型自動分析装置の基礎とその移り替わり(仮)」とし、企画の目的・骨子として、動作原理の基本解説、装置の移り変わり、代表する装置の紹介、検討のバリデーションを挙げた。構成として、総論、概論、各論、歴史、などの概要について説明があり、質疑応答の結果、基本的に了承された。

その後、原稿作成上の注意事項、発刊までのスケジュールが説明され、来年の大会は9月のため6月に発刊する予定であること、メーカーが書いたものも氏名を記載する、歴史については国産のものに限定する、原稿はメールにて大久保委員宛に送付することが確認された。日程上、次回の委員会で討議する余裕はないので、2月に関係者による会議を実施する予定である。

(3) 第17回科学技術セミナー企画案について

第17回のセミナーをマニュアル第15集の内容に添って来年度の大会時に開催する。内容として、自動分析装置の基礎、取り扱いの実際、検査室システムとの連携、分析装置の検討のバリデーションが提案されたが、検査システムとの連携よりは、歴史や変遷を取り上げた方が良いのでは、との意見があった。セミナー講師として、メーカーの委員は説明しづらいとの意見があり、ユーザー委員において分担発表することを検討することになった。この件に関しては、まだ時間的余裕があるので、意見等があれば事務局に上げて欲しい。

(4) IHE 臨床検査部門活動報告

大久保副委員長より、IHE 臨床検査部門についての活動内容や2015年上期における活動報告等が資料に基づいて説明された。

(5) 今後の委員会活動について

今後の委員会活動について、池田委員長より資料を基に説明があり、次回マニュアルの刊行、セミナーの企画立案の他、これから第16集のマニュアルに関しても立案の必要があることが説明された。質疑応答の結果、第15集の分析装置の次には、測定試薬に関すること(歴史、妨害物質の影響を回避する技術、測定試薬の処方や組成の意味など)と、現場(検査室)における生化学や免疫化学の教育の2つのテーマについて提案があった。大まかなテーマについては今年度中に決定したいので、引き続き検討を続けることになった。

(6) 次回委員会の開催予定

次回の委員会は2016年5月13日(金)の浜松での春期セミナー時に予定している。詳細は追って連絡する。

(7) その他

本日の議事に関する意見や新規提案等がある場合は澤部事務局長宛に連絡していただくこととした。

(記録：澤部)